文字と式 まとめ

x や y を使って、数量の関係を式に表す。

文字を使った式

いろいろに変わる数や、わからない数を x や a などの文字で表すと、場面を1つの式にまとめられます。

れい：1本 x 円のえんぴつを5本 → x × 5（円）。x が80なら400円、90なら450円。

式に表すコツ

まず「代金 ＝ 1本のねだん × 本数」のようなことばの式を考え、わからない数のところに x を入れます。

x の求め方

x + 30 = 80 → x = 80 − 30 = 50　　x × 6 = 42 → x = 42 ÷ 6 = 7

求めた数を式にもどして、正しいかたしかめましょう。

x と y の関係

y = x × 3 のように、x の値を決めると y の値が1つに決まります。表にすると、変わり方がよくわかります（比例とのつながり）。